

経済産業省公募事業「新素材-CNF（セルロースナノファイバー）ナショナルプラットフォーム事業」の採択について

この度、地方独立行政法人京都市産業技術研究所（以下、「産技研」という。）が平成29年度地域中核企業創出・支援事業（第2次公募）に申請していた「新素材-CNF（セルロースナノファイバー）ナショナルプラットフォーム事業」が採択されましたのでお知らせします。

産技研では、平成14年度から京都大学と共同研究の下CNFに関する研究開発に取り組み、その実用化に向けて大きく貢献してきました。また、平成26年から「部素材-CNF研究会」を近畿経済産業局と共同運営し、近畿管内を中心に、ネットワーク構築、個別企業支援などを通じて「不織布」、「プラスチック」、「ゴム」の3分野をモデル的に支援してきました。

本事業は、これらの実績を踏まえ、CNFの社会実装化を加速させるため、グローバル・ネットワーク協議会（経済産業省事業）との連携の下、全国的な規模で社会実装に向けた支援を行っていくものです。

○ 新素材 - CNF（セルロースナノファイバー）ナショナルプラットフォーム事業の概要

(1) 各地域のCNF支援組織間の連携・協力による情報共有

静岡県、四国地域等にある既存のCNF支援組織のコーディネータ等、実務レベルにおけるCNFの社会実装に向けた課題及び支援候補企業の情報の共有など

(2) CNF原料メーカーと部素材メーカー等の常設的なマッチング機能

CNFの活用を希望する部素材メーカー等に対して適切なアドバイスやCNF原料メーカーへマッチングするための常設的窓口（メール対応）の運営など

(参考) グローバル・ネットワーク協議会

「グローバル・ネットワーク協議会」は、「日本型イノベーション・エコシステム」の核となる推進組織として平成28年6月9日に設立されました。

全国多様な地域で多様な分野（機械、IT、素材、バイオ、農業、環境・エネルギー等）にわたり、地域中核企業等により企画立案され、経済産業省等により採択されたプロジェクトに対して、「グローバル・ネットワーク協議会」から世界レベルで活躍する人物である「グローバル・コーディネーター」を派遣し、プロジェクトの各フェーズに応じた支援を実施しています。

この度、経済産業省が新素材のCNFをはじめ10分野程度においてナショナルプラットフォームを構築し、共通課題の抽出や対応を図るのに合わせて、「グローバル・ネットワーク協議会」では分野別エキスパートを任命して、支援を行っていくこととしています。